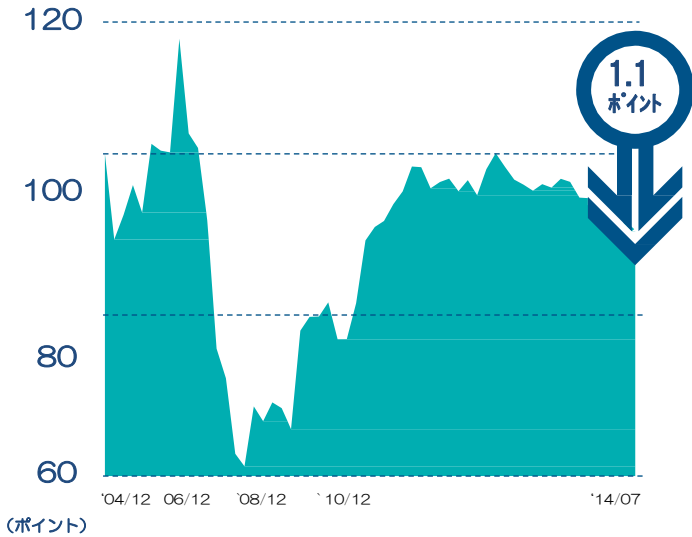


2014年 8月

www.dnb.com/tracker

中小企業健全性指数



出典：D&Bグローバルデータ、インサイト&アナリティクス

7月、D&B中小企業健全性指数は約1ポイント低下しました。すべてのセクターで低下しましたが、引き続き中小企業の事業環境はセクターによって大きな差が見られます。

支払滞納



8.9%

クレジットカード支払滞納



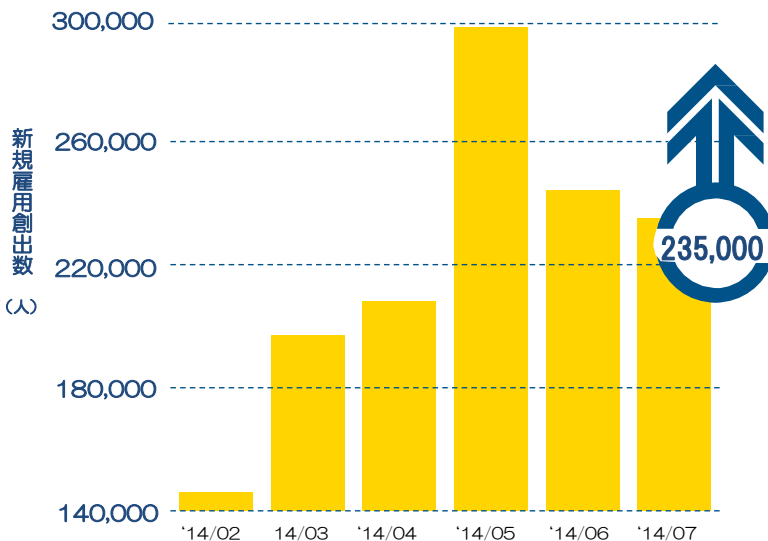
3.4%

クレジットカード利用



4.4%

米国の雇用健全性



出典：D&Bグローバルデータ、インサイト&アナリティクス

製造



小売



不動産



ビジネスサービス



建設



貿易
輸送
公益

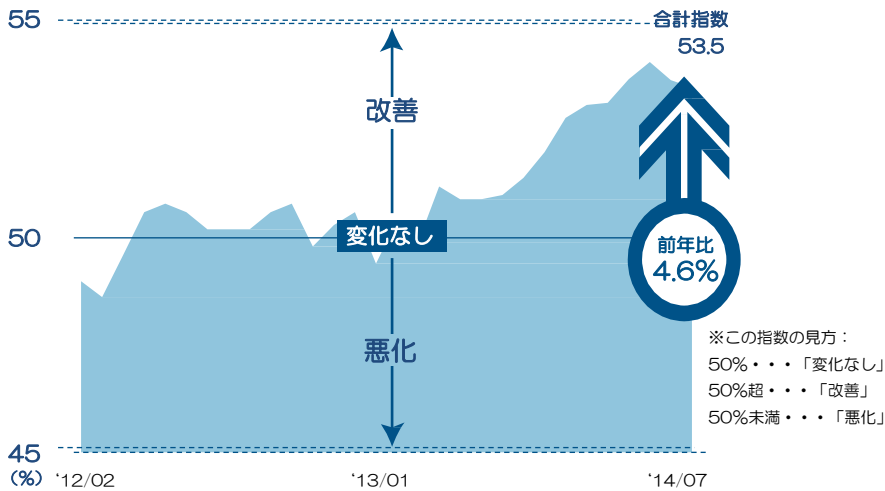


D&Bの推定では、2014年7月の米国の新規雇用創出数は235,000人となりました。引き続きビジネスサービス部門が全体の雇用の伸びに大きく貢献し、貿易、輸送および公益部門も雇用者数を伸ばしました。

2014年 8月

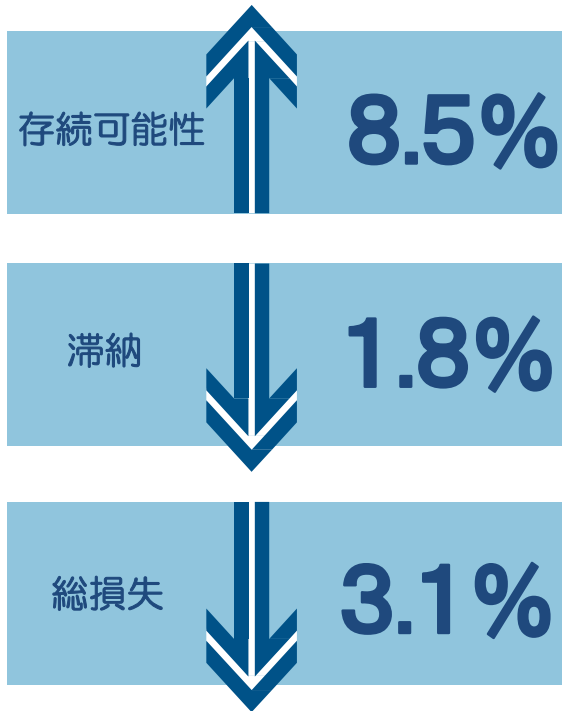
www.dnb.com/tracker

米国企業健全性指数



出典：D&Bグローバルデータ、インサイト&アナリティクス

2014年7月の米国企業の健全性は、前年同月比で4.6%改善しました。将来的な破綻や総損失のリスクが低下し、期日までの支払も引き続き改善しています。



解説

2014年8月の「D&B米国経済健全性レポート」では、米国経済の成長にはセクターによって差が残り、加速しているセクターと減速しているセクターを見極めることが企業にとって非常に重要であることが示されています。中小企業健全性指数は約1ポイント低下し、2014年の残りの期間および2015年の上半期にかけて、慎重ながらも楽観的な見通しの維持を促すものとなりました。7月の米国の雇用健全性は堅調に推移し、米国非農業部門の新規雇用創出数は235,000人となりました。引き続きビジネスサービス部門が雇用の伸びに大きく貢献し、貿易、輸送および公益部門も雇用者数を伸ばしたと考えられます。米国企業健全性指数は7月も安定し、53.5%を記録しました。米国の企業の成長は減速感が否めませんが、存続可能性、滞納予測、総損失予測の加重平均に基づけば、企業財務には引き続き対応力があることがうかがえます。

各指数の算出方法について

「中小企業健全性指数」は、支払パターン及びクレジットカードの利用等の加重により、中小企業の前年比実績を測定評価したものです。「米国の雇用健全性」は、中小企業健全性指数の業界データを米国労働統計局（BLS）の数値と組み合わせて、毎月の非農業部門雇用者数を予測したものです。「米国企業健全性指数」は、D&Bの存続可能性格付け、滞納予測、総損失予測の加重平均の前年比増減を示したものです。変化の大きさを測定する累積景気動向指数（累積DI）には、ゼロ（全企業が高リスクを記録）から100%（全企業が低リスクを記録）までの幅があります。データについては、2014年7月25日の時点で入手可能なデータを元としています。

詳細についてはウェブサイト (www.dnb.com/tracker) をご覧ください。

ダンアンドブラッドストリート® (D&B) について

ダンアンドブラッドストリート (NYSE:DNB) は、商業情報およびビジネスインサイトを提供する世界有数の情報提供企業であり、172年にわたって企業の「Decide with Confidence® (確信のある意思決定)」を支援してきました。D&Bのグローバル商業データベースには、2億3000万件以上のビジネスデータが記録されており、お客さまに質の高いビジネス情報を提供するD&B独自のDUNSRight®品質保証プロセスが、このデータベースを強化しています。これら質の高い情報は、お客さまが重要なビジネス決定を行う上で信頼を寄せている当社のグローバルソリューションの基礎となっています。

© Dun & Bradstreet, Inc. 2014. All rights reserved. (DB-3364 8/14)